

プログラム 名 称	機械システム工学
概 要	<p>本プログラムは、ものづくりの基幹である機械工学分野の教育プログラムである。当該分野に関連した基礎的および応用・学際的な内容について学習することにより、多様な観点に基づいてものづくりを主体的・実践的に行うための能力を修得することを目標としている。</p> <p>具体的には、以下についての基礎的な能力を身につけることを目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械を構成する部品の強度について評価することができる。 ・ 機械を構成する部品の機能（流体力学的、熱力学的）が理解できる。 ・ 機械の振動特性について理解することができる。 ・ その他、機械工学に関する基礎的な理論、技術を理解することができる。
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 機械関連技術の社会・自然・人類に及ぼす影響・効果およびその責任について、人間として十分に判断することができる。 2) 機械および機械関連分野に関する基礎的な理論と技術を理解し、応用することができる。また、必要とする専門的知識と技術を統合し、説明することができる。 3) 自ら学習目標を立て、継続的かつ自主的に学習・演習することにより、日々の生活での様々な問題に対し、機械および機械関連分野に関する基礎的な知識に基づいた解決案を考えることができる。
履修資格	
修了要件	<p>次の条件をすべて満たしていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の授業科目について12単位以上を修得していること。 ・ 学位プログラムが決定していること。 ・ 学位プログラムが機械システム工学プログラムではないこと。 ・ 創生学部生で「機械システム工学領域学修科目パッケージ」を選択していないこと。
その他 特記事項	

区分	開講番号	開設科目名	必修	単位	学期	曜限	形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
	263T0103	機械工学概論		2	第3ターム	月4,木4	講義	1,2,3,4,5,6	50	03	170		
	264T0105	材料力学入門		2	第4ターム	月3,木3	講義	1,2,3,4,5,6	49	03	170		
	261T1005	材料力学I		2	第1ターム	火1,金1	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	120		
	263T1028	材料力学II		2	第3ターム	月2,木2	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	90		
	262T1006	流体工学I		2	第2ターム	月1,木1	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	70		
	262T1007	流体工学I		2	第2ターム	月1,木1	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	70		
	263T1029	流体工学II		2	第3ターム	月1,木1	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	120		
	264T1012	熱工学I		2	第4ターム	月2,木2	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	60		
	261T1031	熱工学II		2	第1ターム	火2,金2	講義・演習	3,4,5,6	50	04	100		
	264T1014	機械力学I		2	第4ターム	月1,木1	講義・演習	2,3,4,5,6	50	04	100		
	261T1033	機械力学II		2	第1ターム	月5,木5	講義・演習	3,4,5,6	50	04	100		
	261T1008	工業力学		2	第1ターム	月2,木2	講義	2,3,4,5,6	49,43	04	120		
	262T1027	加工学		2	第2ターム	月2,木2	講義	2,3,4,5,6	50	04	110		
	261T1026	機械設計I		2	第1ターム	月4,木4	講義	2,3,4,5,6	50	04	100		
	262T1030	機械設計II		2	第2ターム	月3,木3	講義	2,3,4,5,6	50	04	110		

※1 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。